

業務用空調・冷凍・冷蔵機の 新たな省エネ提案！



流体攪拌装置

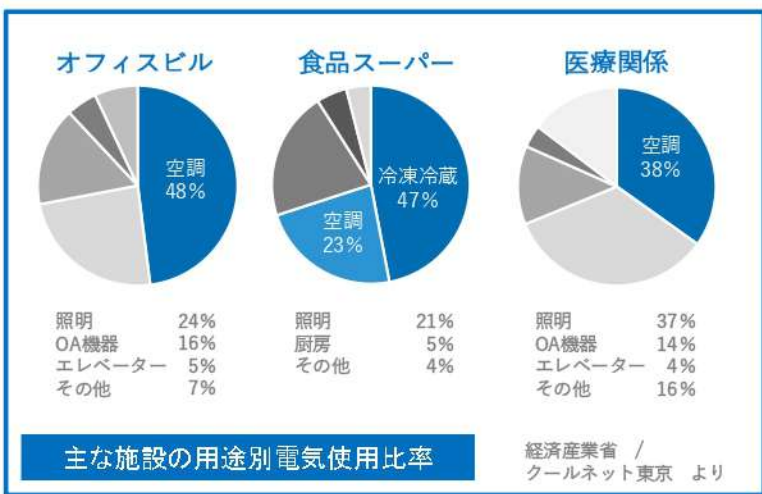


国内特許
取得済

流体攪拌装置の **αESG** が
冷熱機の電力削減を提案します。



省エネは、空調・冷凍・冷蔵機の電力削減が最大のカギ



消費電力量は環境維持に **40%~70%** 程度を占めると言われています。

主な施設の用途別電力消費比率を見ると使用環境を維持する為に使う割合は、オフィスビル（48%）、食品スーパー（空調・23%/冷凍冷蔵・47%）、医療機関（38%）、と多数を占めます。製造業などの”ものづくり工場”もほぼ同様に環境維持を行っており、省エネ効果を上げるためには、空調機・冷凍冷蔵機にメスを入れることがカギとなります。

室外機の消費電力の85%は圧縮機の動力で消費※

つまり、

圧縮機の負担を下げる = 電力を削減する

αESGは流体攪拌装置。配管に挿入することで冷媒を強力に攪拌し、
圧縮機の負担を下げる = 電力を削減する、というものです。

室外機の約85%が圧縮機の動力で消費されているわけですから、これで多くの電力削減を計ることが出来るということなんです。

施工は今お使いの配管に挿入するだけ



消費電力量を約10~30%削減！

※実績数値より。効果を保証するものではありません。